

伊賀市 事務事業評価シート

ソフト事業

事業名	コード	名称	会計	コード	名称	
578	結核予防業務経費	会計	01	一般会計		
		款	04	衛生費		
基本施策	14	感染症などの流行、拡大を防ぎ、食の安全を確保する	項	01	保健衛生費	
			目	03	結核予防費	
担当部課名	島ヶ原支所 健康福祉課		細目	101	結核予防業務経費	
作成者氏名	脇坂 長充	連絡先	0595-59-2163	細々目	01	結核予防業務経費

事業の計画・内容

事業の目的	対象等(何を、誰を)	成果(どうなるのか)			
乳児及び保護者(BCG対象) 65歳以上で他にレントゲン検診を受けることのない住民		早期発見、予防につながる。また、結核集団発生を予防できる。			
本年度事業内容	○乳幼児相談及び家庭訪問等を通じ、BCG接種について説明や勧奨を行う ○レントゲン健診のお知らせを各戸配布し、2日間各地区を巡回しレントゲン検診を行った				
開始年度	平成 16 年度	終了年度	平成 年度	根拠法令・要綱等	結核予防法

投入資源

	H17	H18(予算)	H19(予算)
①投入人員			
正規職員 (人)	0.07	0.07	0.07
人件費合計(A)	504	504	504
②支出内訳(千円)			
事業費(B)	11	12	12
需用費	11	12	12
その他			
合計(A+B)	515	516	516
③財源内訳(千円)			
特定財源			
国庫支出金			
地方債			
受益者負担			
その他特財			
一般財源	515	516	516
上記①～③に関する特記事項			

事業実績

活動指標	単位	実績値			目標値		
		H17	H18	H19	H17	H18	H19
レントゲン検診のお知らせ配布方法		各戸	各戸	各戸			
レントゲン検診実施場所	ヶ所	11	11	11			
レントゲン検診受診者数	人	495	500	500			

評価指標

事業の目的の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	H17	H18(目標)	H19(目標)
1歳までのBCG接種率	保護者の感染予防意識の高さを判断する	%	100 目標 ( 100 )	100	100
レントゲン検診受診者数	結核に対する関心や認識の高さ、健康に対する意識の高さを判断する	人	495 目標 ( )	500	500

事業開始時からの状況変化及び事業の改善点等

平成17年度結核予防法が改正され、レントゲン検診の対象がかわった。65歳以上の高齢者が多いため、地区内11箇所を巡回し、近くで受診できるようにしている。しかし、「高齢だからもういい」という意見も聞くので、今後も周知に努める。

評価	必要性	4	事業を現状維持する。 結核予防事業は法律に基づき実施している。レントゲン検診の周知にさらに努めることが大切である。	総合評価
	有効性	4		A
	達成度	4		
	効率性	4		